

日本原子力学会 標準委員会
基盤応用・廃炉技術 放射線遮蔽分科会 遮蔽材料標準作業会
第17回 議事録

1. 日時：2017年5月11日（木） 10：00～12：00

2. 場所：原子力学会 会議室

3. 出席者：(21名：敬称略、順不同)

木村（主査、フジタ）、中田(副主査、MHI-NS-ENG)、奥野（幹事、安藤ハザマ）、河野（ATOX）、谷口（大成建設）、小迫（清水建設）、尾方（MHI）、吉岡（東芝）、佐藤（大林組）、天野（CTC）、坂本（TN）、月山（日立）、和田（中部電力）、前中（竹中工務店）、紺谷（鹿島建設）、大石（日環研）、中野（日立）、石川（CTC）、辻（JANSI）、平尾（海技研）、吉田（原安センター）

4. 配布資料：

SMA19-1 議事次第

SMA19-2 遮蔽材料標準 本文（中田案）

SMA19-3 2016年春の大会 企画セッション提案書

SMA19-4 放射線遮蔽評価に用いる遮蔽材料標準 骨材調査・分析と感度解析について

SMA19-5 諸外国（アメリカ、欧州）のコンクリートデータについての調査・考察

5. 議事：

- ・定足数に達している事を確認した。
- ・秋の大会の企画セッションの提案書を書くことになった（担当：奥野）
- ・対象線源として10MeV リニアックも検討する
- ・遮蔽材料標準の本文について、再度各自検討し、次回までに叩き台を作成する。

6. 次回：

6月上旬を目処に調整する